

東京大学社会心理学研究室 2010 年度修士論文

杉山祐一郎「死の顕在性が潜在的自尊心および自己概念に与える影響」

鍵山琢実「情報格差を埋めるソーシャル・ネットワーク-インターネットリテラシーおよびネットワーク多様性がクチコミ利用と購買満足度に及ぼす効果」

鈴木扶美子「大学生の他者からの意見に基づく意思決定の日米比較」

中山奈緒子「日常的な感情制御が意思決定困難感に及ぼす影響-所属集団の諸要因との関連の検討」

渡辺匠 “Ingroup attachment as a self-defense mechanism”

王舸「謙遜理由の二中比較研究-内容分析を中心に」

徐思「文脈が「面子」経験に与える影響の日中比較研究」

范知善「消費行動におけるインフルエンシャルに関する研究-What makes Influentials Influential?」

海老原由佳「母親の「不審者不安」が子どもの社会性発達に及ぼす影響」